

オブジェクト指向型言語

東京都立大学 システムデザイン学部
情報科学科 西内信之

【授業計画・内容授業方法】(変更後:予定)

1. イントロダクション(ガイダンス)
2. オブジェクト指向の歴史・特徴・概念
3. クラス、継承、ポリモーフィズム
4. Python における実装(基礎、変数、条件、繰り返し)
5. Python における実装(データの型)
6. Python における実装(関数)
7. Python における実装(クラス)
8. Python における実装(継承、クラス変数とインスタンス変数)
9. 中間試験(レポート)
10. Python における実装(標準ライブラリ、外部ライブラリ)
11. Python における実装(tkinter)
12. Pythonで作るゲーム
13. オブジェクト指向開発と設計1
14. オブジェクト指向開発と設計2
15. 期末試験(レポート)・まとめ

1. Pythonにおける実装(クラス変数とインスタンス変数)

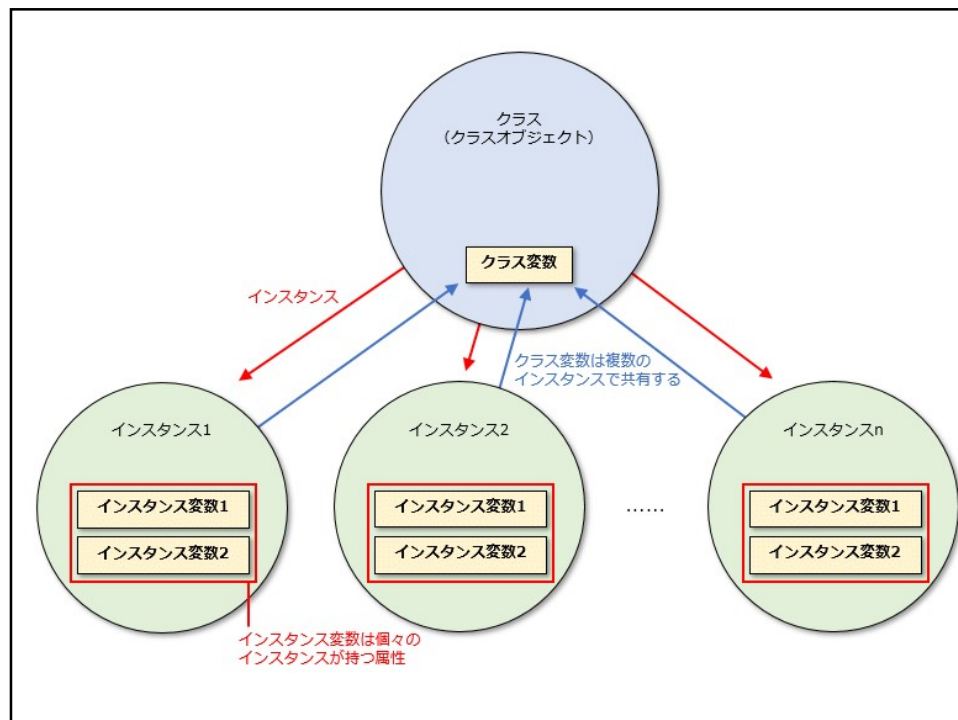
クラス内に定義できる変数:
クラス変数とインスタンス変数

クラス変数:すべてのインスタンス間で共通した値をもつ変数。

どのインスタンスからでも、クラスからでもどちらからでも呼び出し可能。インスタンスが異なっても同じ値を取得可能。

インスタンス変数:それぞれのインスタンスごとに独立した変数。

インスタンスを複数作成すればそれぞれ異なる値を持つ。



クラス内でのアクセス方法(インスタンスを作る前)

```
class MyClass1:  
    x = 123
```

クラス変数

```
    def __init__(self):  
        self.y=456  
        print(self.x)  
        print(self.y)
```

インスタンス
変数

```
a=MyClass1()
```

self.クラス変数

self.インスタンス変数

```
123  
456
```

クラス外部からのアクセス方法

```
class MyClass1:  
    x = 123
```

クラス変数

```
    def __init__(self):  
        self.y=456  
        print(self.x)  
        print(self.y)
```

インスタンス
変数

```
a=MyClass1()
```

インスタンス化

```
123  
456
```

```
MyClass1.x
```

クラス名.クラス変数

```
123
```

```
a.x
```

インスタンス名.クラス変数

```
123
```

```
a.y
```

インスタンス名.インスタンス変数

```
456
```

インスタンス変数とクラス変数

変数の種類	クラス外部からのアクセス方法	クラス内でのアクセス方法
インスタンス変数	インスタンス.インスタンス変数	self.インスタンス変数
クラス変数	クラス.クラス変数 インスタンス.クラス変数	self.クラス変数 (値を読み出すときだけ使う)

クラス外部からのインスタンス変数の追加

```
class MyClass1:
    x = 123

    def __init__(self):
        self.y=456
        print(self.x)
        print(self.y)
```

```
a=MyClass1()
```

インスタンス化

123
456

```
a.z=789
```

インスタンス変数zの追加

```
a.x
```

123

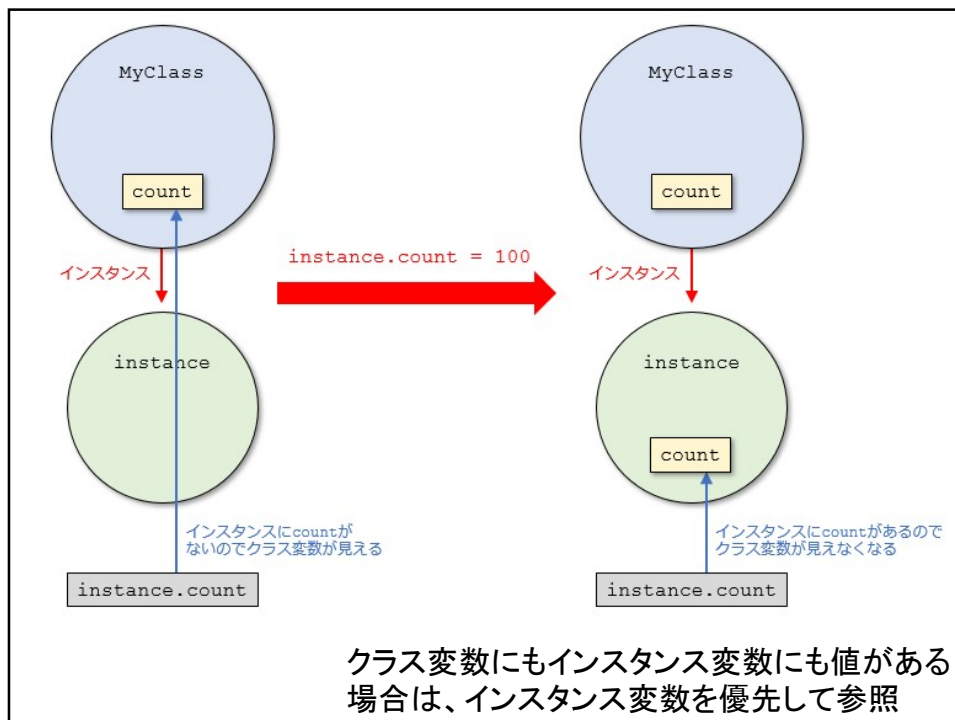
```
a.y
```

456

```
a.z
```

インスタンス変数zの表示

789



分かりやすいコードを書くために

**「インスタンスで
クラス変数と同名のインスタンス変数を
作らないようにする」**

**「クラス内で
クラス変数と同名のインスタンス変数を
作らないようにする」**

▼クラス内の変数を使う

クラス内で定義した変数「x=123」をメソッドの中で呼び出すには「self.x」とする必要がある

```
class MyClass3:
    x = 123  ← クラス内の変数

    def method1(self):
        print(self.x) ← 注意

mycls = MyClass3()
mycls.method1()

#出力
# 123
```

▼グローバル変数を使う

classの外で定義された変数を使う場合は、selfは不要

```
x = 123  ← グローバル変数

class MyClass3:

    def method1(self):
        print(x) ← 注意

mycls = MyClass3()
mycls.method1()

#出力
# 123
```

2. Pythonにおける実装(継承)

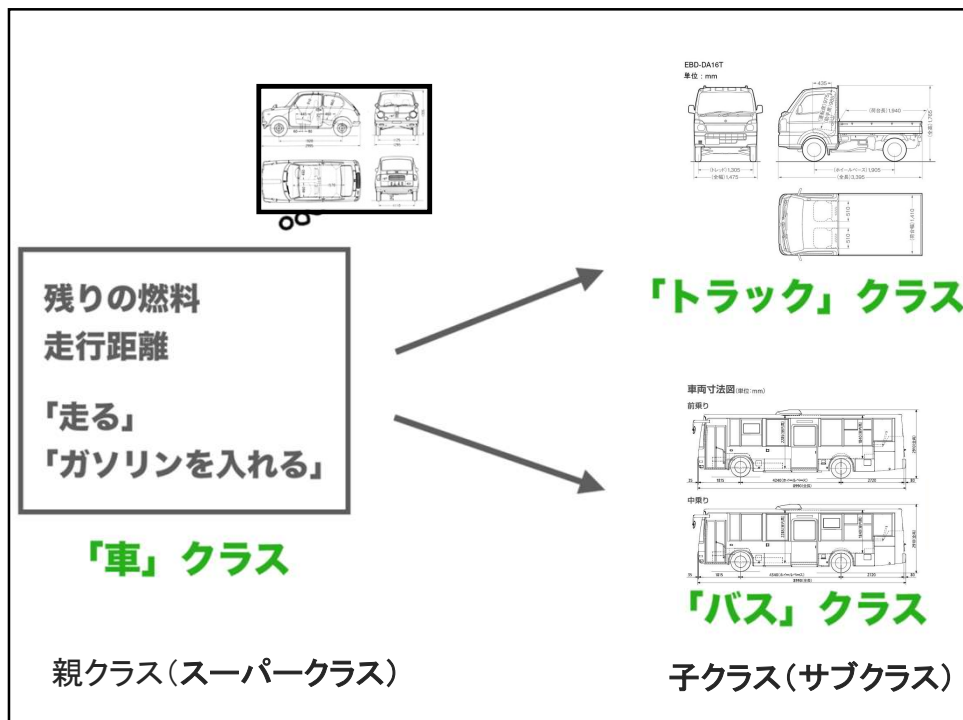
2.1 継承とは

継承: モノの種類(クラス)の**共通点**と**相違点**を体系的に整理する仕組み

あるクラスAからあるクラスBへ、
クラスで定義したデータやメソッドを受け継がせることができる。

継承元になるクラスを親クラス、継承先になるクラスを子クラス
「この2つのクラスには親子関係がある」ともいう。

(スーパークラス、サブクラスともいう。)



2.2 継承の書式

親クラスの書式

```
class 親クラス名:  
    変数の定義  
    関数の定義
```

子クラスの書式

```
class 子クラス名(親クラス名):  
    変数の定義  
    関数の定義
```

```
class Car():  
    body_color="blue"  
    def drive_forward(self):  
        print("前進します")  
    def drive_reverse(self):  
        print("バックします")  
    def horn(self):  
        print("プッポー")
```

← 親クラス

```
class Bus(Car):  
    def __init__(self):  
        print("バスです")
```

← 子クラス

```
tmubus= Bus()
```

バスです

```
tmubus.body_color
```

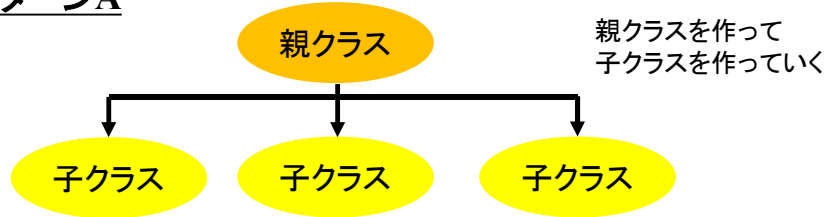
'blue'

```
tmubus.horn()
```

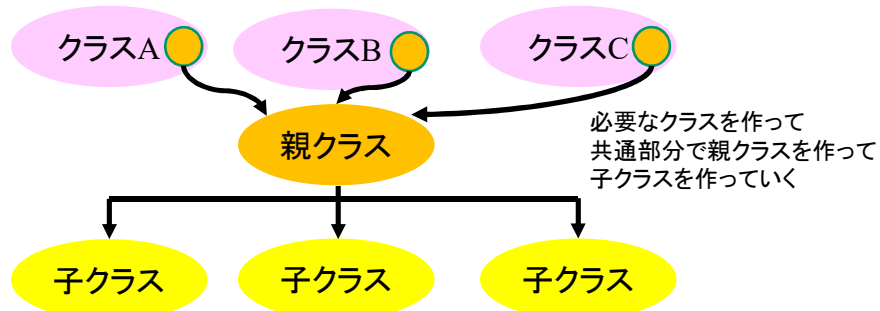
プッポー

親クラスを継承して子クラスを作るパターン

パターンA



パターンB



パターンA

親クラスを
作ってから
継承で子ク
ラス作成

```
class Car():
    def drive_forward(self):
        print("前進します")
    def drive_reverse(self):
        print("バックします")
    def horn(self):
        print("プッポー")
```

```
class Bus(Car):
    def __init__(self):
        print("バスです")
```

```
class Truck(Car):
    def __init__(self):
        print("トラックです")
```

パターンB

2つのクラス

```
class Bus():
    def __init__(self):
        print("バスです")
    def drive_forward(self):
        print("前進します")
    def drive_reverse(self):
        print("バックします")
    def horn(self):
        print("プッポー")
```

```
class Truck():
    def __init__(self):
        print("トラックです")
    def drive_forward(self):
        print("前進します")
    def drive_reverse(self):
        print("バックします")
    def horn(self):
        print("プッポー")
```

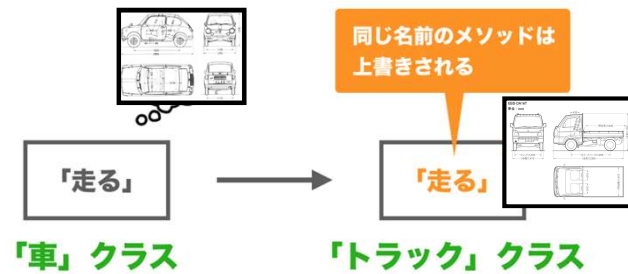
共通部分で親クラスを作ってから 継承で子クラス作成

```
class Car():
    def drive_forward(self):
        print("前進します")
    def drive_reverse(self):
        print("バックします")
    def horn(self):
        print("プッポー")
```

```
class Bus(Car):
    def __init__(self):
        print("バスです")
```

```
class Truck(Car):
    def __init__(self):
        print("トラックです")
```

2.3 オーバーライド



「上書き」という意味で、親クラスで定義したメソッドを子クラスで同名のメソッドを上書きする。

```
class Car():
    body_color="blue"
    def drive_forward(self):
        print("前進します")
    def drive_reverse(self):
        print("バックします")
    def horn(self):
        print("ブッブー")
```

```
class Truck(Car):
    def __init__(self):
        print("トラックです")
    def horn(self):
```

オーバーライド

```
        print("ブオーン")
tmutruck=Truck()
```

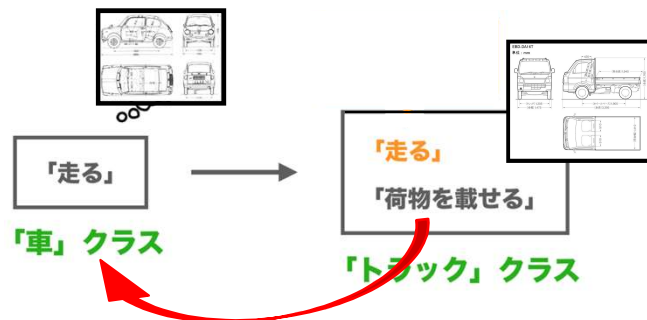
トラックです

```
tmutruck.horn()
```

ブオーン

オーバーライドの結果

2.5 子クラスの中で親クラスを呼び出す



親クラスの呼び出し

`super(子クラス, インスタンス)`

```
class Car():
    body_color="blue"
    def drive_forward(self):
        print("前進します")
    def drive_reverse(self):
        print("バックします")
    def horn(self):
        print("プップー")
```

```
class Bus(Car):
    def __init__(self):
        print("バスです")
    def drive_horn(self):
        parent_class = super(Bus, self)
        parent_class.drive_forward()
        print("ブーブーブー")
```

```
tmubus=Bus()
```

```
バスです
```

```
tmubus.drive_horn()
```

```
前進します
ブーブーブー
```

オーバーライドするとメソッド名がかぶって、
子クラスのメソッドが優先される。
(子クラスのメソッドだけ呼び出されます。)

子クラスの中で親クラスのメソッドを呼び出す

`super().メソッド名()`

```
class Teacher:
    def __init__(self):
        print('Teacher')

class Student(Teacher):
    def __init__(self):
        super().__init__()
        print('Student')

s=Student()
```

練習問題1(宿題として提出)

Animalクラスを親クラスとして作成します。
クラス変数legs=4を定義して、
walkメソッドとして、“歩く”を表示、
cryメソッドとして、“鳴く”を表示、
get_legs_numメソッドとして、legsを表示する
メソッドを定義せよ。

ファイル名のつけ方

39492959_0608.ipynb
学修番号_日付.ipynb

練習問題2(宿題として提出)

「継承」をつかって、Animalクラスを親クラスとする、Dogクラスを子クラスとして作成します。
子クラスでは、“犬です”を表示するコントラクタを定義してcryメソッドとして、“わんわん”を表示させてください(オーバーライド)。

Dogクラスをインスタンス化して、pochiというインスタンスを作成し、親クラスのメソッドを全て実行してください。

演習問題(宿題として提出)：

練習問題1の親クラスで、コントラクタを使って、legsを引数とする形に変更してください。

子クラスとしてSnakeクラスを作成します。
子クラスでは、“へびです”を表示するコントラクタを定義して、walkメソッドとして“はう”を表示し、cryメソッドとして、“シャー”を表示させてください。

さらに、子クラスのコントラクタでは、引数をnumとし親クラスのコントラクタを呼び出し、そのときの引数もnumとする(親クラスの呼び出し)。(親クラスのコントラクタ内でself.legsに代入される。)

Snakeクラスをインスタンス化して、nyoroインスタンスを作成し、親クラスのメソッドを全て実行してください。

宿題

練習問題～演習問題を1つのファイルに。
Kibacoから.ipynbファイルを提出。
テキストボックスに感想。

締め切り: 6月14日

ファイル名のつけ方

39492959_0608.ipynb

学修番号_日付.ipynb